

学習用タブレット使用のルール

学校のタブレット（Chromebook）は、学習に役に立つ便利なものです。しかし、使い方を間違えると危険なものになる可能性もあります。ルールを守って＜安心・安全・快適＞に使いましょう。

安心・安全に使うためのルール

1. 先生の指示に従って、学習のためだけに使いましょう。家庭で使うときも同様です。
※ タブレットの操作履歴は定期的に教育委員会で確認しています。
2. 先生の指示がない限り、学校と家以外では使ってはいけません。コンビニエンスストアなどの無料 Wi-Fi は通信を傍受されやすい場合があるので、つながないようにしましょう。
3. タブレットを使うための ID やパスワードは絶対に他人に教えてはいけません。ID やパスワードを書いた紙も無くさないように大事に保管しましょう。
4. 先生の指示がない限り、外付けメディア（USB メモリなど）をつないではいけません。
5. 先生の指示がない限り、ファイルのダウンロードやアプリのインストールはしてはいけません。
6. 先生の指示がない限り、タブレットの 設定を変更してはいけません。
7. 先生の指示がない限り、自分や他人の個人情報（名前、住所、電話番号、SNS アカウントなど）を書きこんではいけません。
8. 危ないサイトやアプリケーションにアクセスしてしまった時や、不安になった時は、すぐに操作をやめて、先生や保護者の方に相談しましょう。
9. タブレットで お金を支払ってはいけません。もしお金を要求する画面が出たら、先生や保護者の方に相談しましょう。
10. 他の人を 傷つけたり、いやな思いをさせたりすることを書きこんではいけません。
11. 他の人の写真や動画を撮影する時には、必ずその人の許可を取ってから撮影しましょう。
12. 無くしたり、壊したりしないように慎重にあつかりましょう。
 - 使い終わったら、保管庫かカバンにしまいましょう。
 - 持ち運ぶときは、両手でしっかりと持ちましょう。学校外に持ち出す時は、必ずカバンに入れて運びましょう。

- 画面やキーボードは、たたいたり強く押ししたりせず、丁寧にあつかいましょう。
- ぬらしたり汚したりしないようにしましょう。飲食しながらタブレットを使ってはいけません。また、タブレットをふたの無い容器と一緒に置かないようにしましょう。
- 地面や床など、踏んだり蹴ったりしそうな危ない場所に置かないようにしましょう。
- 直射日光の下や暖房の近く、車内など、温度が上がる場所に置いたままにしないようにしましょう。

13. 壊れた時には、すぐに先生や保護者の方に伝えてください。

14. 使い終わったら、次に使う時のために、必ず充電をしておきましょう。

快適・健康に使うためのルール

1. 学習目的でも、一日に長時間使うことはやめましょう。
2. 背筋を伸ばして、少なくとも 30 センチ以上は画面から目を離して使いましょう。
3. 部屋の明るさに合わせて、タブレットの画面の明るさを調整しましょう。暗い部屋では、タブレットの画面を少し暗くしましょう。
4. 夜遅くに使わないようにしましょう。寝る 1 時間前には使うのをやめましょう。
5. 30 分に 1 回くらいは、目を休めたり遠くを見たりしましょう。